

資料 37

コペンハーゲン宣言及び行動計画（抄）

採択：1995（平成7）年3月（世界社会開発サミット）

第2部 行動計画

第5章 実施とフォローアップ

行動

C. 財政資源の動員

88. 開発途上国、特にアフリカ及び後発開発途上国における宣言及び行動計画の実行は、追加的財政資源及びより効果的な開発協力と支援を必要とするであろう。このためには次を要する。

(c) 関心のある先進国と開発途上国のパートナーの間で、平均してODAの20%及び国内予算の20%をそれぞれ基礎的社会プログラムに割り当てるとの相互のコミットメントに合意すること。